

CASBEE® - 建築 (新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	障がい者支援施設 光園	階数	地上3F
建設地	大阪府泉佐野市上之郷	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	116 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年11月 予定	評価の実施日	2023年5月16日
敷地面積	2,668 m ²	作成者	軽尾建築設計事務所 軽尾 雅
建築面積	1,041 m ²	確認日	
延床面積	2,876 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算 ★☆☆☆☆

30% ★☆☆☆☆ 60% ★☆☆☆☆ 80% ★☆☆☆☆ 100% ☆☆☆ 100%超: ☆☆☆

標準計算

①参照値	184 (kg-CO ₂ /年・m ²)
②建築物の取組み	138 (kg-CO ₂ /年・m ²)
③上記+②以外の	46 (kg-CO ₂ /年・m ²)
④上記+	92 (kg-CO ₂ /年・m ²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.3

音環境	2.2
温熱環境	1.7
光・視環境	2.5
空気質環境	3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

機能性	2.4
耐用性	2.9
対応性	2.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.4

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	2.9
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

水資源	2.2
非再生材料の	2.4
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

地球温暖化	3.5
地域環境	2.9
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
BPIm1.00以下や、ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。		特に無し。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
昼光率を1.25%以上にし、採光を確保した。	天井高を2.5m以上確保し、ゆとりを持たせた。	特に無し。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
断熱性能等級で等級4を取得予定であり、高い断熱性能のある建築材を採用し建物の熱負荷抑制に配慮した。	特に無し。	ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R4-0179

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	障がい者支援施設 光園					
	建設地	大阪府泉佐野市上之郷					
	用途/区分	病院					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
①	CO2削減					4	
②	みどり・ヒート アイランド対策					2	
③	建物の断熱性					5	
④	エネルギー削減					3	
⑤	自然エネルギー直接利用					—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—

エネルギー消費量の報告

【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.5	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	2.9	3
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		